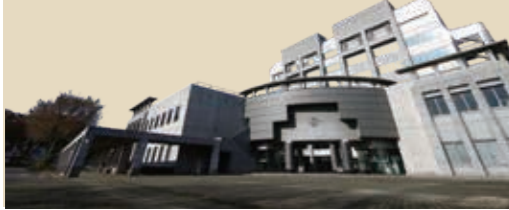
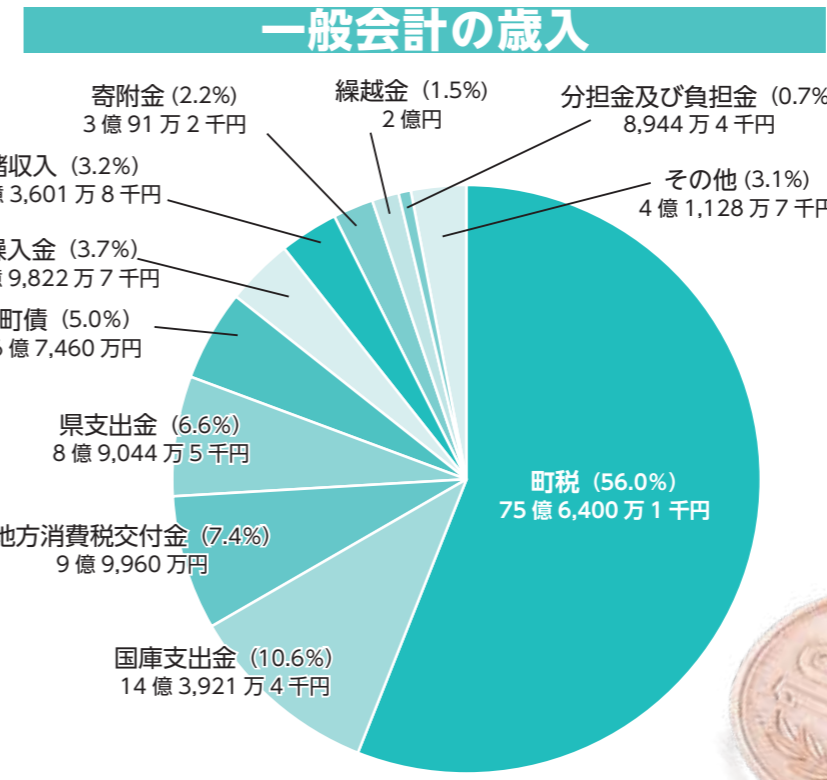
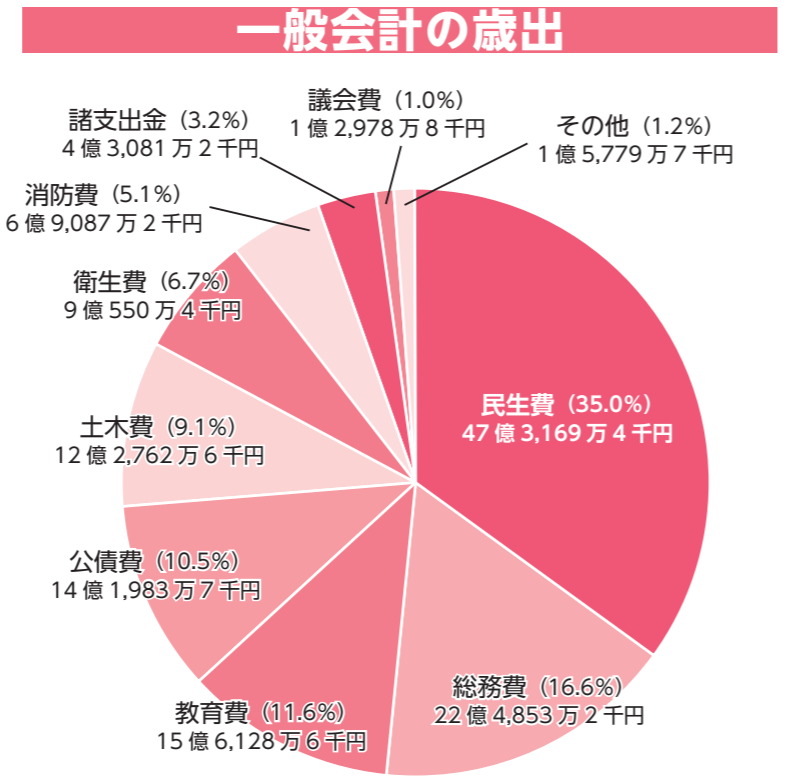


借入金の状況

▶ **年度末借入金（地方債）残高**
一般会計の残高

令和3年度決算額	約118億円
令和4年度見込額	約112億円
令和5年度見込額	約105億円

令和5年度は地方道路等整備事業、道路用地取得事業、中学校改修事業等における事業費の財源を確保するため、借入れを予定していますが、年度末借入金残高については、令和4年度見込額と比較し減少しています。

令和4年度 一般会計予算額
127億597万8千円

令和5年度 一般会計予算額
135億374万8千円

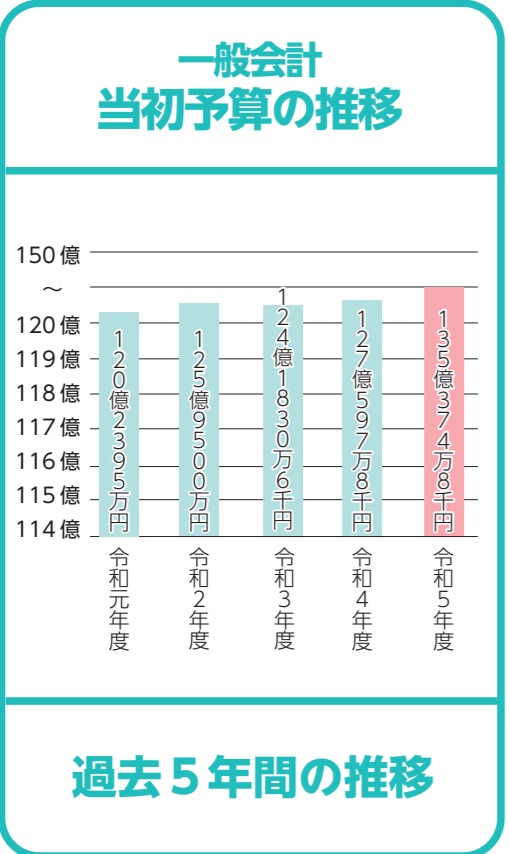
令和4年度から
7億9,777万円の増額（一般会計）

令和5年度 三芳町の 予算

町では、厳しい財政状況の中、限られた財源を活かしサービスを行っています。税金がどのように活かされているのか。令和5年度予算案の概要をご報告します。☎ 財政デジタル推進課 ☎ 415



※予算概要の詳細を町HPで公表中。



特別会計予算

特別会計項目	当初予算等金額	前年比	問い合わせ	
国民健康保険特別会計	3,628,279千円	0.43%	住民課保険年金 ☎ 154	
後期高齢者医療特別会計	1,099,986千円	2.23%		
介護保険特別会計	3,100,866千円	8.49%	健康増進課介護保険 ☎ 184	
水道事業会計	収益的収入	851,061千円	△0.39%	上下水道課水道業務 上下水道課下水道業務 ☎ 274-1014
	収益的支出	845,861千円	2.10%	
	資本的収入	214,614千円	19.93%	
資本的支出	578,658千円	14.07%		
下水道事業会計	収益的収入	834,022千円	△2.59%	
	収益的支出	742,058千円	△0.38%	
	資本的収入	56,446千円	△22.40%	
資本的支出	211,232千円	△12.06%		

るものの、一人当たりの医療費は増加傾向にあることから前年度に比べ、若干の増加となりました。また、後期高齢者医療についても年々被保険者数が増加し、医療費も増加傾向にあります。各保険とも、保健事業や医療費適正化事業に力を入れ、財政運営の健全化につなげていきます。

介護保険は、高齢者の増加や介護サービスの利用増が見込まれ、前年度より増加となりました。企業会計の水道事業では、継続的な安定給水のため、本年度は配水管布設替と受変電設備の更新を行います。下水道事業の主な事業は、排水管布設替と中継ポンプ場の電気工事等を行います。

持続可能な財政運営

町の財政状況は、堅調な税収等により改善傾向にあります。が、将来負担への備えなど引き続き持続可能な財政運営に取り組む必要があります。

こうした中、令和5年度一般会計予算案を編成し議会上程しました。予算案の可決により、町が実施する事業が決定したことで予算の内容を公開します。

一般会計の概要

町の自主財源である町税は、令和4年度当初予算比で増収が見込まれる一方、「福祉・医療・介護」などの社会保障経費や公共施設等の老朽化対策等の将来負担増が見込まれます。これらの将来負担を見据え、限られた財源の中でも行政サービスを確保できるように、既存事業や新規事業等を十分に精査し予算を編成しました。

予算総額は135億374万8千円、対前年度比6.3%の増となりました。

歳入の主なもの、町税が全体の56.0%を占め、国庫支出金10.6%、地方消費税交付金7.4%、県支出金6.6%、町債5.0%、繰入金3.7%、諸収入3.2%、寄附金2.2%、繰越金1.5%、分担金及び負担金0.7%、その他3.1%となつていきます。

歳出の主なもの、民生費が全体の35.0%を占め、続いて総務費16.6%、教育費11.6%、公債費10.5%、土木費9.1%、衛生費6.7%となつていきます。

また主な事業としては、①藤久保地域拠点施設整備等事業、②スマートIC利便性向上促進事業、③総合計画策定業務、④地域交通改善対策事業、⑤都市計画道路用地取得事業、⑥小中学校施設整備事業、⑦国際交流事業などを予定しています。

特別会計の概要

特別会計は、予算を使用する用途が限定されています。一般の歳入歳出予算と区別して行われている会計です。町には国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険・地方公営企業法が適用される水道事業、下水道事業の5つの特別会計があります。

特別会計の中でも国民健康保険は、被保険者数が減少してい